

# 東京ハレンチ天国 さよならのブルース (2001)

TOKYO A GO GO

メディア 映画

ジャンル アクション ミュージカル

製作国 日本

時間 80分

初公開日 2001/12/08

公開情報 ビターズ・エンド=スリーピン

## 【解説】

「鬼畜大宴会」「空の穴」で一躍期待の若手監督となった熊切和嘉。そんな熊切監督と大阪芸術大学では同期で、学生時代から互いに映画を作り刺激しあっていた本田隆一監督が、敬愛する60年代サブカルチャーへの愛を謳い上げた長編デビュー作。2001年のゆうばりファンタスティック映画祭オフシアター部門グランプリを受賞。

憧れの職業“殺し屋”になった黒川。初仕事をなんとか成功させ事務所に戻るが、ボスからは死体を始末しなかったことを責められる。黒川は死体をバラバラにして捨てるようボスに命じられる。一方、売れないGSバンド“ドンキーズ”。メンバーたちは、一獲千金を目論んで、マフィア組織が取り引きするカバンの強奪を計画する。やがて黒川は組織から追われる身となり、ひよんなことからドンキーズとの交流が始まる……。交わるはずのなかった2つの物語が交錯した瞬間、ドラマは驚くべきラストへと突き進む。

## 【クレジット】

監督 本田隆一

製作 横山浩基

脚本 本田隆一

撮影 橋本清明

音楽 サミー荻原

照明 橋本清明

録音 古谷正志

出演 山本浩司 黒川

元木隆史 新道

瀬川洋 マスター (特別出演)

映☆画次郎 ボス宗木

安田美香

乙黒史誠

横山浩基